

南小だより さわやかなあいさつ・きれいな学校

学校教育目標

心豊かにたくましく生きる児童の育成

かしこい子

今月の生活目標

やさしい子

『そうじをしっかりとしよう。』

たくましい子

平成26年11月28日

第9号

川越市立高階南小学校

今、改めて、学校教育目標を考える。

本校の学校教育目標は上記にあるように「心豊かにたくましく生きる児童の育成」です。人は目標があると頑張れるとよく言われます。2学期のまとめの時期、学校教育目標の実現を目指すことが、子どもたちや私たち教師の頑張りにつなげたいと考えています。

現代は、多くの問題が複雑に絡み合い、将来、確たる答えのない社会に出て行く子どもたちは、物事を自分で判断し、自ら行動する力が必要です。自己責任で生きていく力です。根底に求められるのが、豊かな心とたくましさではないでしょうか。

「かしこい子 やさしい子 たくましい子」高階南小学校が目指す児童像です。発達段階によって子どもたち一人一人の姿は異なります。それぞれの個性も異なります。しかし、しっかりと学び、人としての優しさを身に付けながら、心と体を鍛えていく。本校の目指す児童像は、いつの時代にもどんな場所でも求められる姿だと思います。それを決して絵に描いた餅とすることなく、日々の教育活動に結び付けていきたいと考えています。のびのびと大らかに育っている本校の子どもたちが、更に大きく成長してくれることを願い、地道な活動から改めて見直していきたいと思えます。

楽しかったハッピーフェスティバル！

たくさんの方の保護者の皆様、ご来場ありがとうございました。

本校の特徴の一つである縦割り活動。11月20日（木）に行われたハッピーフェスティバルでは、子どもたちのはじける笑顔と楽しそうな歓声が校舎に響きました。「異学年児童との交流を深めながら、信頼関係を育て、集団の一員としての自覚を高める。」「友達と協力しながら自分の役割を果たし、自主的に活動しようとする態度を育てる。」ことを目標としています。子どもたちの感想からその一端をうかがうことができます。（原文のまま、但し一部省略）

・はじめてのハッピーフェスティバルできんちょうしたけど、みんなでいろんなおみせにいったのでたのしかったです。（1年生）

・いろいろなお店があったのしかったです。わたしのイラストレーにお客さんがいっぱいきてて、おかあさんたちもきて、すごいそがしいお店になりました。とてもどのお店もたのしかったです。（2年生）

・楽しかったことは二つあります。一つめはたからさがしです。しんぶんの中には入らなかったけど、+（プラス）の紙を5まい見つけられてうれしかったです。二つめは自分のしごとのきろくです。もう一人の二年生の〇〇ちゃんとなかよくなれてお話してすごく楽しかったです。（3年生）

・思ったよりお客さんがきてくれたし、はん長の言うこともきけたのでよかったです。来年は高学年なのでみんなをひっぱりたいです。（4年生）

・ハッピーフェスティバルの役割では、せんでんをやって、今までで一番しっかりと仕事をやれて、なお、楽しく仕事をできたのでよかったです。そして、同じ仕事の二年生三年生のめんどうをしっかりとみられてよかったです。また、来年もがんばりたいです。（5年生）

・私にとってこのハッピーフェスティバルは最初で最後だったので、楽しめるようにがんばりました。前半、移動をする時、いつも1～5年生を確認して、右側をできるだけ歩き、後半は、店番で案内をしっかりとしました。みんなが楽しんでくれたのですごくうれしかったです。思い出に残るハッピーフェスティバルになりました。（6年生）

1年生から6年生まで、花の子のみんなとともに楽しく協力することができました。たくさんの方の保護者の皆様にもご来場いただき、子どもたちも大変嬉しそうに活動していました。本当にありがとうございました。

頑張る子どもたち



5年生 映像作り



ハッピーフェスティバル



不審者対応訓練